




JATA SDGs アワード 奨励賞一覧（社会・人権部門）


（会社名 50 音順）

2023 年 8 月 2 日更新


1. **会社名** インサイドジャパン・ツアーズ
テーマ名 使用済み IC カードを利用したフードバンクへの寄付プロジェクト
取組概要 インバウンドのお客さまが利用する交通系 IC カードが旅行後使用されないままになっている状況を持続可能なものにするため、IC カードに残った金額をフードバンクに寄付する取り組みを 2018 年より行っています。直接的かつ迅速に寄付をすることで、フードバンクを通して生活に困窮している人々に食料を届ける活動に寄与しています。
- 
- 講評** SDGs ターゲット「2.1（飢餓の撲滅）」、「12.3（フードロスの削減）」の課題に資金提供を通じて間接的に貢献している取組みです。IC カードを回収することでデポジットや残額を寄付に充てていく発想は斬新であり、他事業者においても模倣しやすく、訪日インバウンド事業者内で集合的な取組みしていくと良いと感じました。
- 1 貧乏 2 飢餓 12 持続可能な消費と生産
- 

2. **会社名** KNT-CTホールディングス株式会社
テーマ名 サッカークリニック
取組概要 東京 YWCA 様の主催によるもので【発達に障がいや課題をもつ小学生から中学生を対象にサッカーを通じて「人とのコミュニケーション能力」を育てていくこと】を目的とした活動です。KNT-CTホールディングスグループとして、子どもたちが自分の気持ちを出して仲間と楽しく過ごせるよう、しっかりと子どもの気持ちや行動を受け止め、寄り添い、環境を整え、子どもの活動を支えられるようサポートしています。
- 
- 講評** 身体障がい者向けだけでなく発達障がい者への教育参画の機会に注目した点が素晴らしい。障がいを持つ子供たちにもサッカーを通じたチームワークを学ぶスポーツ教育の機会を公平に提供するという視点から、SDGs ターゲット「4.5（教育を受ける機会を平等に）」、「4.a（全ての人々に安全で効果的な学習環境の提供）」に該当すると思います。
- 4 質の高い教育をみんなに 17 パートナーシップで目標を達成しよう
- 


3. **会社名** 株式会社JTB
テーマ名 「アップカシロゲイニング」(旭川市)
取組概要 旭川明成高等学校は2020年度から生徒自身が地元をより深く知るための活動を行っており「観光」をテーマとしたプログラム検討の中で、教育旅行誘致を推進している旭川市と産官学の連携を通じて、教育旅行向けプログラムの開発を行いました。教育旅行誘致に向けての学習内容の充実のみならず、地元旭川に住む高校生の貴重な情報をプラン化して情報発信することは、地域の新たな人流創出に繋がると考えております。




講評 SDGsの重要な考え方であるパートナーシップ(産官学連携)と修学旅行の送客旅行事業、そして地域活性化につながる着地受入事業が連動していると思います。また、北海道のアイヌ文化との連携もオリジナリティがあって観光分野のSDGs貢献として高く評価できます。




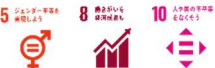
4. **会社名** 株式会社ジャルパック
テーマ名 国内ツアー
取組概要 「JAL A350 サステナブルチャーターフライトで行く沖縄」
「JAL A350 サステナブルチャーターフライトで行く沖縄ツアー」は「みんなで行こう、サステナブルな未来へ。」を合言葉に、豊かな自然と風土・伝統に根差した文化を有する沖縄の人々や地域文化に触れながら、「サステナビリティ」について見て・学んで・体験し、皆さまと共にサステナブルな未来に向かって変わっていくきっかけとなる旅を創りたい、そのような想いを商品化したものです。



講評 二酸化炭素だけでなく、様々な事業パートナーの皆さんが参画し、社会・環境課題に挑戦するSDGsの視点が多面的に入っています。本商品を汎用化させる取り組みをさらに進めていただきたいです。



5. **会社名** 株式会社ジャルパック
テーマ名 発達障がいのあるお子様とその家族を対象とした「秋のアクセシブルツアー in 山形」
取組概要 JAL グループは「誰もが旅を通じて、より豊かな人生を楽しめる社会の実現」という理念を掲げアクセシブルツーリズムに取り組んでいます。とはいえ、まだまだ完全なサービスをご提供できているとはいえません。そこでお客さまへ、より安心して快適な旅をご提供するための知見を貯めるべく、中央大学や交通エコロジー・モビリティ財団など社外のエキスパートの方々にもご協力いただき企画したのが「秋のアクセシブルツアー in 山形」です。ツアー実施前に2回の搭乗に関する体験会を実施する等お客さまの不安を解消するための工夫を取り入れました。
- 
- 講評** 身体障がい者向けだけでなく発達障がいのある旅行者への機会を考慮し、商品化して販売したことが素晴らしい。障がいのある子供達にも課外学習教育の機会を公平に提供するという視点がSDGs ターゲット「4.5（教育を受ける機会を平等に）」に該当すると思います。今後、市場性もある商品だと感じます。このノウハウを汎用化させていくためにはどうすべきかを持続的に考えていただきたいです。

6. **会社名** ベルトラ株式会社
テーマ名 Work from Anywhere :
 多様な人材がライフステージの変化に関わらず活躍できる職場環境づくり
取組概要 グローバルリモートワーク制度「Work from Anywhere」をはじめとする各種人事施策の導入により、結婚や妊娠、家族の転勤や介護といったライフステージの変化にかかわらず、多様な人材が活躍できる職場環境を整備しました。
- 
- 講評** 人材不足の時代において素晴らしい制度です。この制度を実現している仕組みが他社・他業界でも運用する説明があると汎用性・透明性で更なる評価ができると思います。また、国内では少ない働き方なので、リードしていただきたいです。